

布水中道徳通信



2023. 7. 5
布水中学校 道徳担当
第2号

今回は2年生の道徳の授業の様子や生徒たちの学びについて紹介します。



「あの子のランドセル」 A-1 自主、自立、自由と責任

主人公の私は、小学校に入学してすぐ友達に誘われて、面白半分で同級生の女の子のランドセルを石で傷付けてしまいます…。生徒たちは、「主人公には、何が足りなかったのだろうか」という問いに対して、さまざまな視点からよく考え、相手を思いやる気持ちや自分の行動に責任をもつ大切さを学びました。

【生徒のまとめより】

一つ一つの行動で、自分だったらどう思うのか、相手はどう思うのかなどを考えていきたい。

人を傷つけることで、生まれる気持ちを学びました。何事も相手のことを考えて行動して、思いやっ
てあげたいと思いました。

相手の気持ちを考えずに行動すると相手や自分が傷つくことになるから、自分の言動に責任をもつことが大切。

自分のやっている行いは人を傷つけていないだろうか、もしかして大変なことになるんじゃないかなど目先のことだけでなく、後先考えて行動したい。

< 「親子の手紙」 への協力のお願い >

布水中学校では毎年、夏休み前に「親子の手紙」を書いています。道徳科の授業で「家族」をテーマにした教材をもとに「家族」について考え、子どもたちが日頃、思っている親への感謝の気持ちを書いたものです。今月中に、お子様が持って帰りますので、ご協力いただける保護者の皆さまは100字ほど書いていただき、お子様を通して、7月24日～26日の保護者懇談が終わるまでに担任にご提出をお願いします。(手紙は、学校でまとめて応募するので、切手を貼る必要はありません。)



のりしろ	名 前	学 校 名	最初に手紙を書いた人(○をいれなさい。)(大人)(子ども)	◎子どもから大人へ	姓	氏名	◎大人から子どもへ
	ふりがな	市町立 県立 私立			姓	名	
50mm		小学校 中学校 年 組			例) 母親 父親		
のりしろ							

応募する人(大人の氏名)
100字以内
「」で囲って書く

応募する人(子どもの氏名)
100字以内
「」で囲って書く